

地域力創造セミナー

シニアパソコン&スマートフォン講座

旅行に行こう～インターネットを使って～



2025年12月6日(土)、21日(日)

会場：津市中央公民館

講師・スタッフ：情報ボランティアみえ

高田短期大学キャリア育成学科 学生ボランティア

主催：津市中央公民館

表紙絵：ひなた

内容

I 情報検索のための基本	1
1. パソコンとスマホの基本ソフト	1
2. ブラウザと検索サイト	1
3. パソコンのウィンドウ操作とブラウザの機能	3
II 様々なキーワード検索.....	5
1. 検索の基本.....	5
2. 日常の言葉で検索	5
3. 検索結果の絞り込み ツール、フィルタの活用	7
4. Copilot	9
III Google マップ検索とストリートビュー.....	11
1. Google マップ	11
2. Google マップで特定場所検索	12
3. ルート・乗り換え	13
4. 近くの施設検索	14
5. 「ストリートビュー」を体験.....	15
6. 自由実践.....	16
7. 芸術・文化(Google Arts & Culture) の紹介	17
IV 画像検索(Google レンズ) ー使ってみよう！ Google レンズー	18
1. Google レンズとは.....	18
2. Google レンズの起動.....	19
3. Google レンズでできること	20
4. 実践練習	22
V ネット利用の注意点	23
VI 振り返り	24

I 情報検索のための基本

1. パソコンとスマホの基本ソフト

基本ソフトウェア (OS) とは、パソコンやスマホの機能を引き出し、アプリに共通機能を提供し、機械の使い勝手を決めるソフトウェアです。パソコン用の基本ソフトとしては Windows、macOS、Linux などがあります。スマホ用の基本ソフトには、Android と iPhone 用の iOS があります。Windows の最新の OS は、Windows11 です。

※Windows10 は、令和 7 年 10 月 14 日で Microsoft のサポートが終了しました。

Window11 デスクトップ画面



2. ブラウザと検索サイト

(1) ブラウザ

Web サイト (ホームページ) を閲覧するためのアプリケーションソフトウェアをブラウザといいます。ブラウザには多くの種類があります。



【主なパソコン用ブラウザ】

- Edge (エッジ) Windows に標準導入。Microsoft 社提供
- Google Chrome (グーグル・クロム) 検索エンジンで有名な Google が提供。スマホ用もある。

【主なスマホ用ブラウザ】

- Google スマホ専用ブラウザ。Google が提供。
- Chrome Google 提供。基本的にパソコン用と同じ。
- Safari iPhone で標準提供されている。以前は Windows 用もあった。

今回は、パソコンは、Edge を使います。スマホは普段お使いのものをご利用ください。

(2) 検索サイト

検索ができるサイトは、インターネット上に多く存在します。検索サイトは、インターネットへの玄関口という意味で、ポータルサイト といいます。特に有名なものは、次のとおりです。

- | | | |
|---------------|-----------------|----------------------|
| • Bing | MicroSoft 社が運営 | (Edge の標準です) |
| • Google | Google 社が運営 | (検索能力が多くの人に評価されています) |
| • Yahoo Japan | Yahoo Japan が運営 | (日本で一番利用されている) |

(3) 検索エンジン(ポータルサイト: インターネットへの玄関口)

それぞれのブラウザの上部の窓(アドレスバー)は、表示している Web ページ(ホームページ)の URL(表示されているページの存在場所、住所)が表示されています。そこは、同時にキーワードを入れて検索できる**検索窓**でもあります。

この検索窓で利用する**検索エンジン**は、Google, Bing, Yahoo、など好きなものに設定できますが、標準は、Edge ブラウザでは Bing、Google Chrome ブラウザでは、Google です。スマホのアプリでも、検索エンジンを変更することができます。

(4) ブラウザからの検索要求で関連する情報(Web サイト)が表示される仕組み

ブラウザを起動するとそのブラウザに初期表示として登録されている Web ページが表示されます。例として検索サイトが表示されたとします。

- ① 利用者は表示された検索サイト画面に調べたい「検索語」を入力し実行します。(これをリクエストと言います)
- ② その検索語は、検索サイトに届きます。(ブラウザ上部の URL 内に届け先である検索サイトのアドレスと入力された検索語を含めて送ることがあります)
- ③ 検索サイトでは、検索エンジンが届いた検索語に関連する情報を保持するサイトの情報(URL 等)を収集・整理し、それらを文字情報(HTML、CSS、画像、JavaScript など)として要求元のブラウザに返します。(レスポンスと言います)
- ④ ブラウザでは、届いた文字情報を画面に表示できるグラフィック情報に変換し(レンダリングと言います)、基本ソフトウェアを介して画面に表示させます。

これらの動作を繰り返して画面遷移しています。

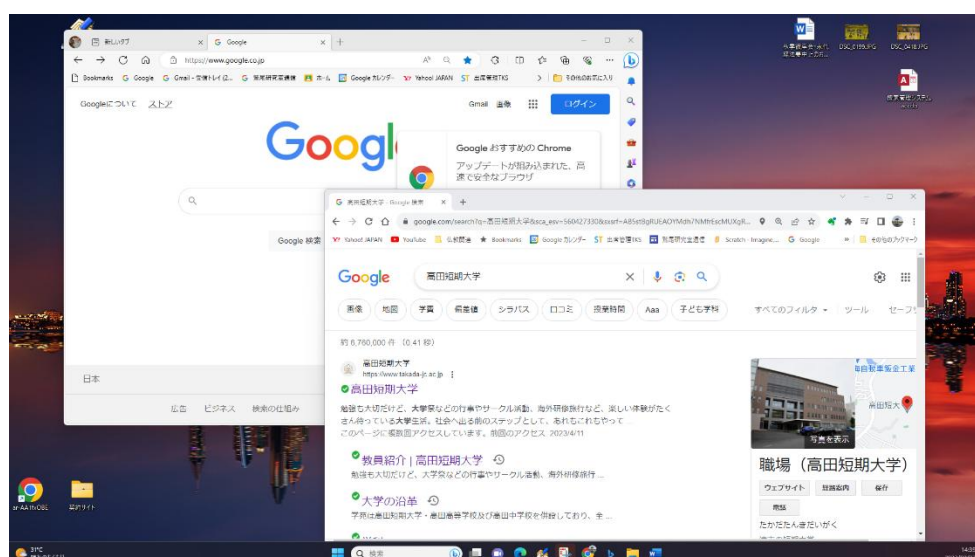
練習(ブラウザごとに、検索サイトを変更してみる練習)

- Edge を使って、Google サイトや YahooJapan サイトを表示させてみましょう
- Google Chrome を使って、Bing サイト、Yahoo Japan を表示させてみましょう

3. パソコンのウィンドウ操作とブラウザの機能

(1) パソコンのウィンドウ操作

スマホの画面は、一度に一つのアプリの画面しか表示されません。これをシングルウィンドウといいます。一方、パソコンでは、複数の画面を同時に表示できます。その一つの画面をウィンドウと呼び、そこに一つのアプリが開かれます。このウィンドウは、自由にサイズや表示位置をマウス操作で変えることができます。また、同時に複数のウィンドウを開くことができます。ブラウザの場合は、一度に複数の情報を閲覧することができます。これをマルチウィンドウといい、画面サイズとともにスマホに比べて、パソコンが便利な点です。



練習(パソコンのウィンドウ操作練習)

- ①複数のウィンドウ(WORDや Edge など複数のアプリ)を開きましょう。
- ②Edge の+タブを押して、複数のタブを表示してみましょう。
- ③ウィンドウサイズを好きなサイズにしてみましょう
- ④ウィンドウ操作バー(ウィンドウの上部)を用い、ウィンドウサイズを最大化、縮小、移動してみましょう
- ⑤ウィンドウ操作バーを使って、ウィンドウを画面の左端に動かし画面の左半分表示や、4分の1表示などしてみましょう。
- ⑥タブを切り替えて表示してみましょう
- ⑦ウィンドウを切り替えて、表示してみましょう。
- ⑧複数のタブが開いている Edge のウィンドウから、一つのタブを外へ移動させて、別ウィンドウとして独立表示させましょう。
- ⑨また、二つに分かれている Edge のウィンドウを一つにまとめてみましょう。

(2) ブラウザの画面と機能

ブラウザを起動すると、ウィンドウが開かれ、登録されている最初のページが表示されます。

ここでは、標準の Edge を開いてみましょう。

上部のメニューの名称は、次の通りです。今日は詳細を学びませんが、ブラウザは単に検索、閲覧するだけではなく、実に多くの機能や設定があり、AI 化への対応など進化中のアプリです。



Ⅱ 様々なキーワード検索

1. 検索の基本

(1) キーワード検索

検索窓に、キーワードを入れると、そのキーワードを含むページを検索してくれます。

複数のキーワードを並べて検索すると、それらの言葉に関連した検索をしてくれます。

(2) 完全一致検索【””】

検索したいキーワードをダブルクォーテーション【””】で囲むと、入力したキーワードと完全に一致した検索結果のみを表示してくれます。似たような関連するものが除かれるので、検索結果が絞られます

例 “鮎”

(3) 特定のキーワードを除外して検索【-】

検索結果に表示したくないキーワードがはっきりしている場合、【-】コマンドを使って除外します

例 高田 -純次

例 鮎 -寿司

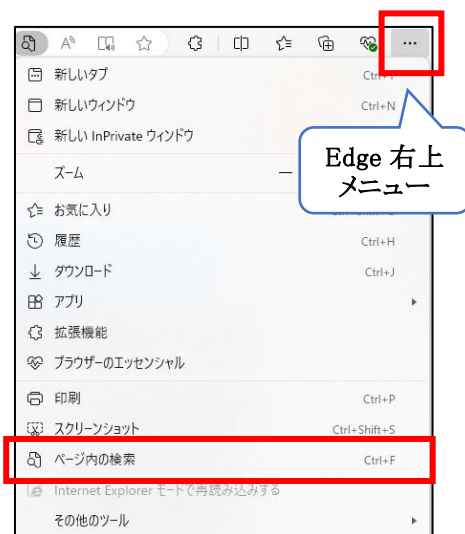
(4) ワイルドカード *

一部の言葉だけがわからないときに、使うと便利な機能です。わからない部分を*で表示します。

例 陣内*則

(5) ページ内検索

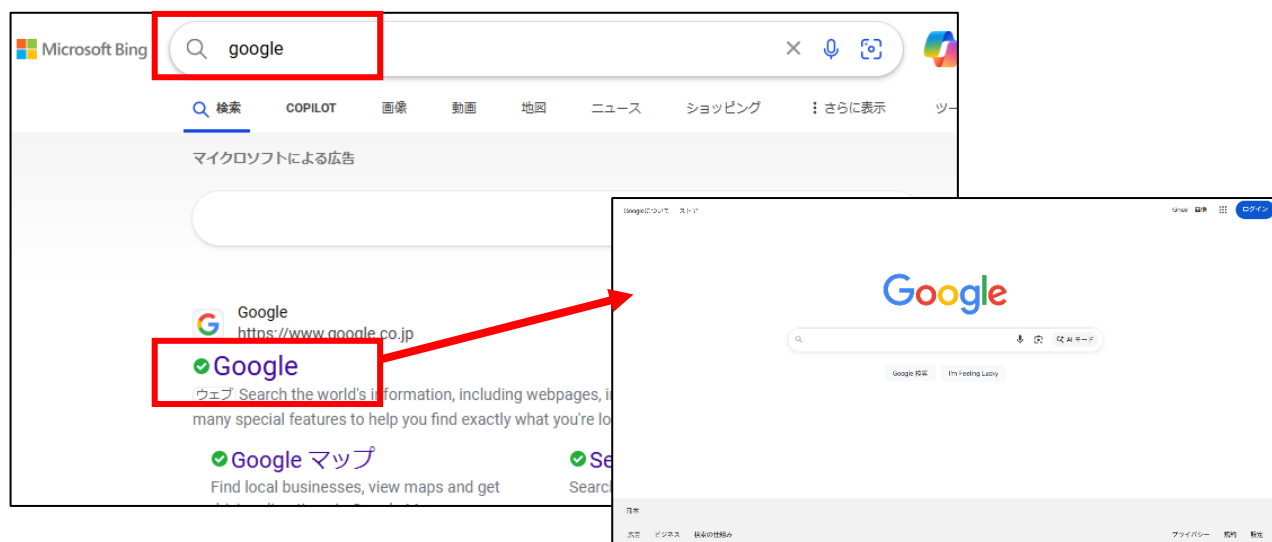
検索して表示した Web ページがとても長いものである場合に、見たい情報がどこにあるかなかなか見つけられないことがあります。その時は、ブラウザの機能の「ページ内検索」を使いましょう。スマホのブラウザにもあります。



2. 日常の言葉で検索

Edge もいいですが、Google サイトの方が検索力があると言われています。この点は各自で体感するといいでしょう。

Edge の検索窓で、google と検索し Google サイトを開きましょう



以下は、Google サイトでの検索例です。 スマホの Google アプリでも試してください。
なお、ノートパソコンの場合は、音声入力を使えると思います。キー入力に苦手な方は、音声
でキーワード検索すると便利です。当然、スマホは音声での検索は得意ですね。

①(計算)検索窓で検索

・ $= 300 * 1.1$ ・電卓

②(日付・時間計算)

・今何時 ・パリの時間 ・パリとの時差
・タイマー

③(天気等)

・今日の天気は？ ・パリの天気は？
・今日の日の出 ・鈴鹿の日の入り ・明日の東京の日の出

④(単位換算)

・100ドルは？ ・100 マイルは？

⑤(生活情報)

・津市の市外局番は？ ・514-0115 の場所は？
・高田短期大学の住所 ・近くのケーキ屋さん

⑤ (旅行・マップ・移動)

・津駅から高田短期大学まで歩いて
・高田短期大学からディズニーランドまで

⑦(語学・辞書)

・こんにちは 中国語 ・えもいとは
・きへんにしょうの字の読み方は

⑧<Google おもしろ検索、隠しコマンド>

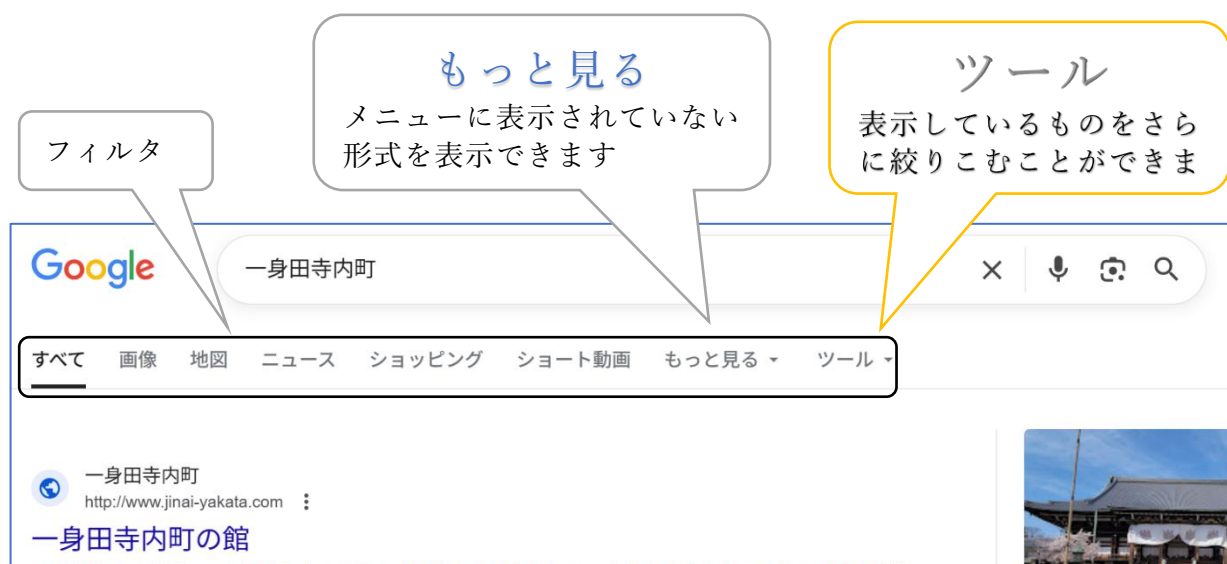
・斜め ・一回転

3. 検索結果の絞り込み ツール、フィルタの活用

検索した結果を、多様な媒体で結果を表示することができます。

フィルタには、動画 地図 ニュース ショッピング ショート動画などがあります。

検索語に合わせて、絞り込むための用語が出てきます。



(1) ツール

ツールを選ぶと、「すべての言語」「期間指定なし」「すべての結果」など現在のフィルタが出てきますので、検索条件を次のように絞り込むことができます。

「すべての言語」をクリックすると、「日本語のページ」を選択できます。

「期間指定なし」をクリックすると、「1 時間以内」や「1 か月以内」「期間を指定」などの情報が発信された時期を指定することができます。

「すべての結果」をクリックすると、「完全一致」を選択することができます。



また、次ページのように、画像を選択している場合、ツールボタンは、サイズ、色、種類、・・・等が表示されます。

(2) フィルタ

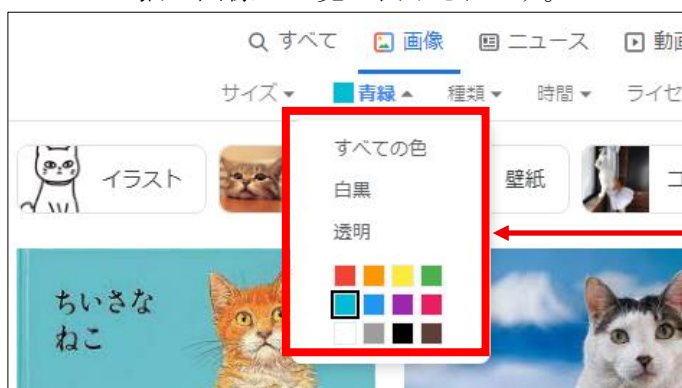
検索結果をメディアを指定することで、結果を絞り込むことができます。

画像、動画、ニュース、・・・



例えば、次のように絞り込むことができます。

- ① 画像を選んで、ツール、色を選び、青緑を選びます。すると青色っぽい猫の画像の一覧が表示されます。



- ② 画像から、ツール、クリップアート、さらにクリップアートを選ぶと猫のクリップアートの一覧が表示されます



- ③ 画像から、ツール、ライセンスを選び、クリエイティブ・コモンズライセンスを選択します。

これは、作品を公開する作者が「この条件を守れば私の作品を自由に使って構いません。」という意思表示を示すもので、インターネット時代の新しい著作権ルールと言えるものです。



4. Copilot

生成 AI という言葉を御存じでしょうか？最近の AI 技術の進歩はすさまじく、ChatGPT という生成 AI がとても有名で、私たちの質問に対して、AI がネット上などで学習した情報を、とてもきれいな文章を生成して、私たちに返してくれます。

その生成 AI の機能をEdgeブラウザで、手軽に利用できるのが **Copilot** です。

The diagram illustrates the process of using Microsoft Copilot in the Edge browser through three sequential steps:

- ① クリック**: Click the Copilot icon (a colorful square) located in the search bar of the Microsoft Edge browser.
- ② 質問入力**: Enter a question in the Copilot chat interface. The example question shown is "最近の富士山登山事情は" (What is the latest situation regarding Mount Fuji climbing?).
- ③ クリック**: Click the send button (an upward arrow icon) to submit the question and receive an answer.

The final result shows a detailed response from Copilot regarding the 2025 Mount Fuji climbing season, including information on the climbing period (July to September), opening dates for different routes (e.g., Yoshida Route on July 1st), and new rules and regulations (e.g., mandatory online reservations).

Copilot に聞いてみよう！

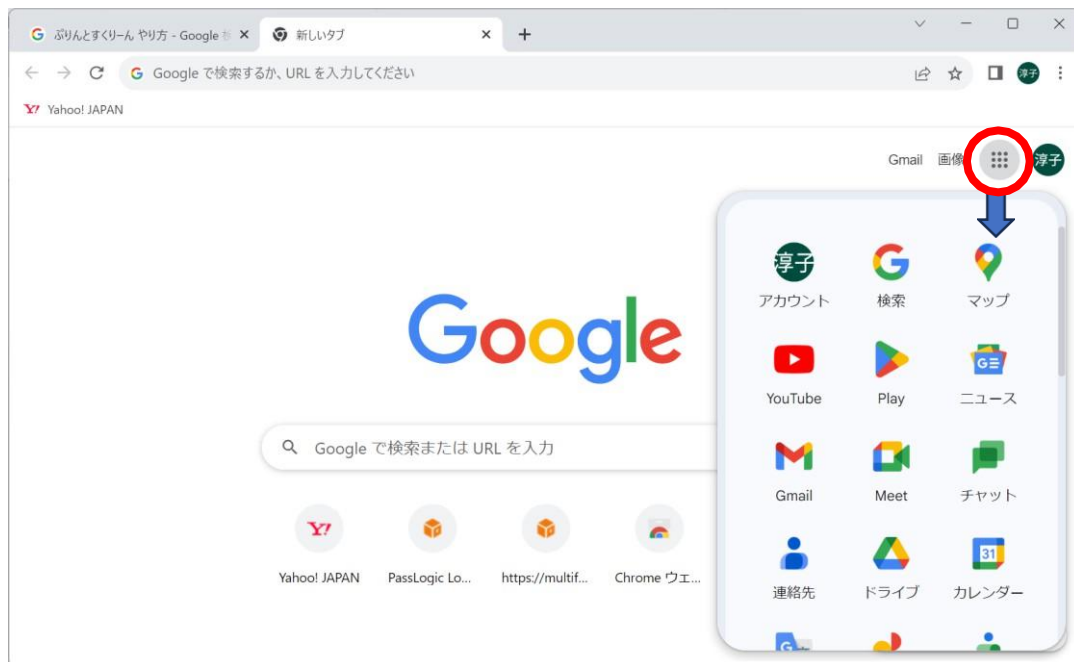
- ① シニア夫婦が2泊3日で箱根と伊豆へ旅行をします。おすすめの観光ルートは。
- ② お正月の箱根駅伝を現地の沿道で応援したいと思います。どこで応援するのが良いですか。
(追い質問) 沿道で応援する際に注意すべきことは。
- ③ シニア夫婦が三重県津市から宮崎まで観光フェリーで旅行します。ルート別で観光会社と旅費を提案してください。
- ④ シニアの方がスマホを使う時、セキュリティリスクを下げる使い方は。
- ⑤ シニアの方に多い自動車の危険運転を具体的に教えてください。
(追い質問) 危険運転をしないために注意すべきことは。
- ⑥ シニアの方が SNS を使う時に注意することは何ですか。
(追い質問) 詐欺や悪徳商法への対策を具体的に教えてください。
- ⑦ 家庭でできる大地震への備えについて教えてください。
(追い質問) 準備すべき非常用品について具体的に教えてください。
- ⑧ シニア世代の方が今の健康を維持するため、好ましい料理と食事について注意すべきことを教えてください。
(追い質問) 居室でできる軽い運動を4つ提案してください。

Ⅲ Google マップ検索とストリートビュー

-もっと知りたい:どこにあるの? どうやって行くの? 目印はあるの? 何がわかるの?-

1. Google マップ

図の赤丸の部分をクリックしてみると、検索以外にも多くのアプリがあります



その中の マップ (Google マップ) を説明します。
Google マップは、地図に特化したあらゆる情報を
検索、表示することができます。

目的の場所を地図上で見つけたり、そこへの距離や
時間を求めたり、渋滞になっているかどうか確認し
たり、近くのお店屋さんを検索したりできます。

また、ストリートビューという機能で、目的の場所を歩
いているかのような映像が見られたりします。

この便利な Google マップの使い方を学んでいきましょう。

今回は、日本人も外国人も 大人気な場所 富士山 を目指します。

登山だけでなく、季節 場所 1日の中でも昼と夜 で違う魅力があります。

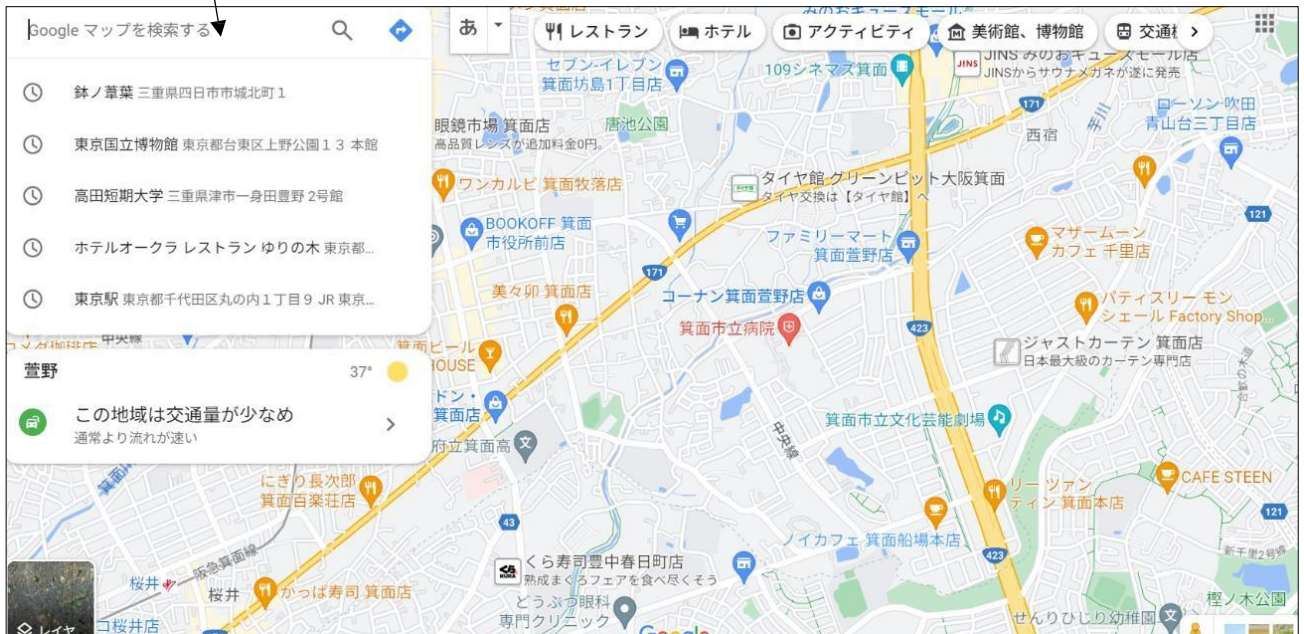
「日本富士山協会 絶景スポット 50 選」を参考に

<https://www.fujisan-kyokai.jp/viewspot50>

「38. 富士川楽座」をめざしましょう。

2. Google マップで特定場所検索

富士川楽座 を検索窓に入力する ふじかわらくざ hujikawarakuza でも OK



マップ上に場所がポイントされ、左側のサイドパネルに情報がいっぱい

案内(サイドパネル)が折りたためます

地図が拡大縮小します

- ・「レイヤ」を押すと地図の種類が変わります 「航空写真」「地形」「路線図」「交通状況」
- ＊「路線図」で最寄り駅をクリックすると、混み具合、時刻表が見られます。
- ＊「交通状況」では、リアルタイムで道路の込み具合が表示されます。

クチコミ・基本情報などは、食べログなど他でも知ることができますが、情報をサイドパネルを使って見てみましょう。

3. ルート・乗り換え

サイドパネルの「概要」→「ルート・乗り換え」を試しましょう。

- ・自分の現在地、よく行く場所、その日の交通手段で検索できます。
- ・出発する時間を変えて検索することもできます。
- ・ルートや、距離、かかる時間がわかります。 **津市中央公民館** と入力してみます。



津中央公民館から次のような結果になりました。
交通手段別の時間がわかります。(マップ1に戻るときにクリック)



4. 近くの施設検索

マップ1に戻りました。近くにある施設（レストラン、ホテル、駐車場など）検索をすることができます。

ホテルをクリック



近くのホテルが表示されました。

さらに絞り込むことができます



Google マップの流れを確認

Googleアプリからマップのマークを

クリック

行きたい場所を検索窓に入力

行きたい場所が表示

マップ 1

サイドパネルから情報を探す

「概要」 → 「ルート・乗り換え」

マップ 2

マップ 1 から情報を探す

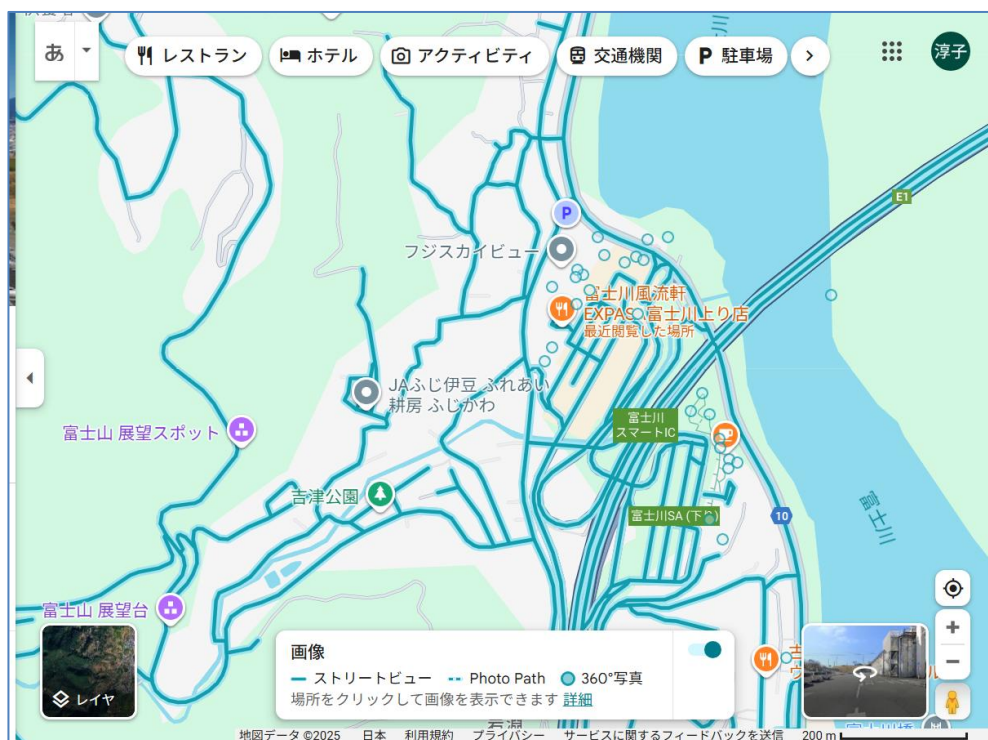
5. 「ストリートビュー」を体験

Google マップでは、ストリートビューを観ることができます。ストリートビューとは、実際にその場所にいるかのように周りの景色を見ることができるサービスで、何枚ものパノラマ画像をつなぎ合わせることで周りの世界を仮想的に表しています。体験してみましょう マップ 1

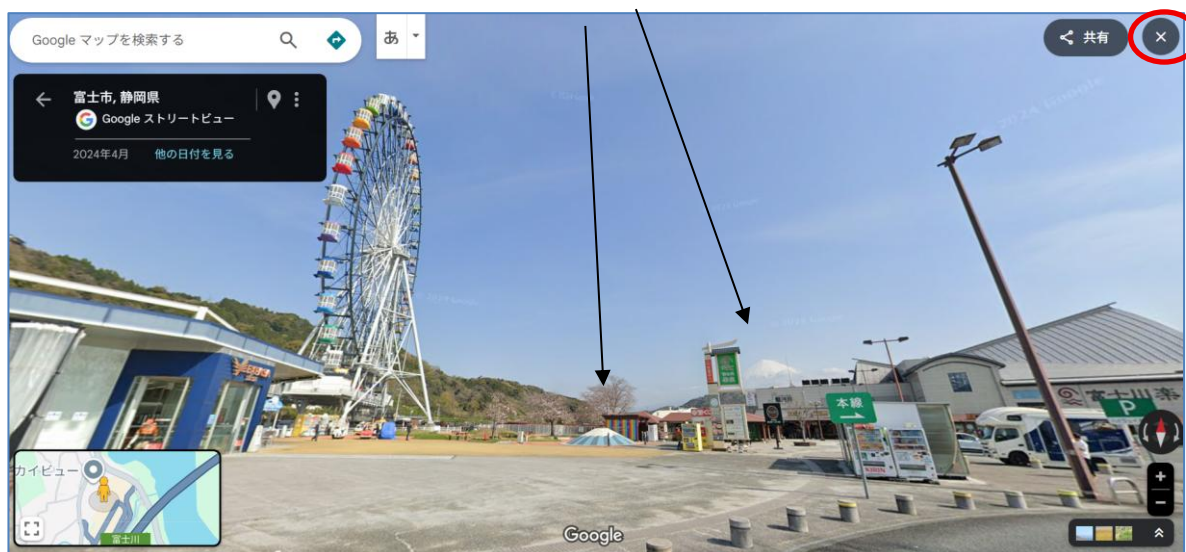
(1) 人の形のマーク「ペグマン」をクリックすると青い線が現れます。

この「ペグマン」を青い線の上にドラッグ（左クリックで押さえたまま引っ張る）し、目的地の上にドロップ（落とす）します。

例：中央付近にある「富士川風流軒」の横にドロップしてみると



なんと ダブル 富士山

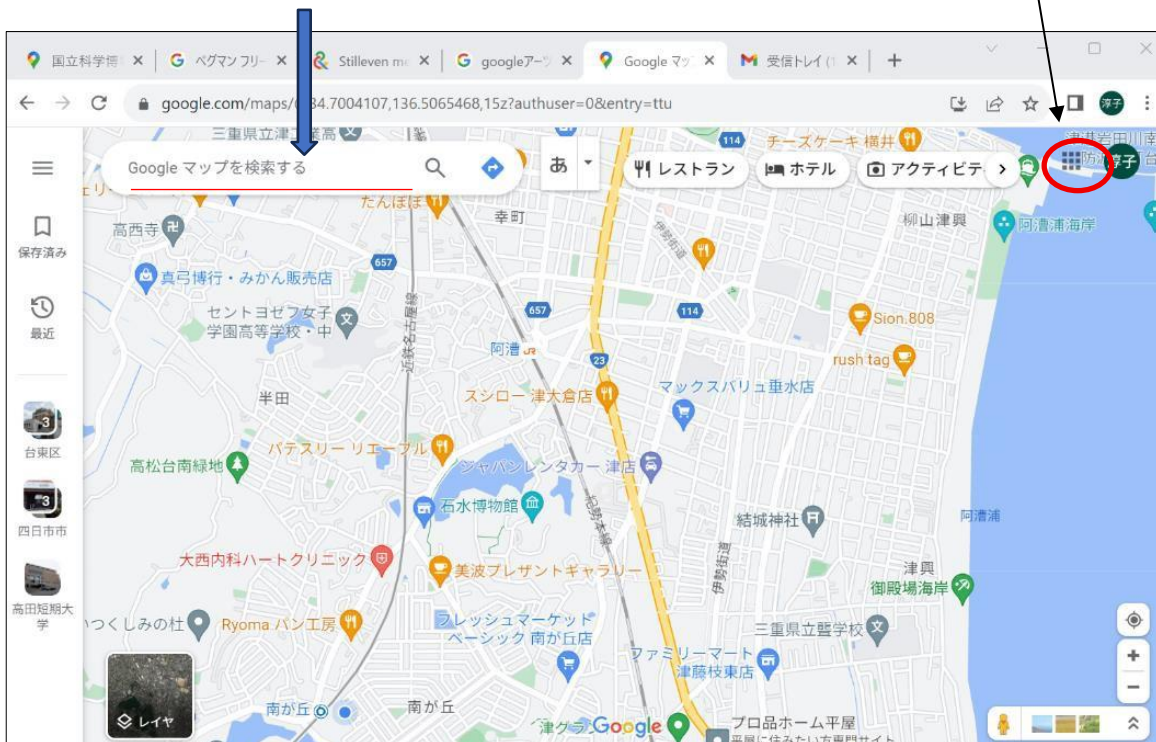


他にも気になる場所で試してみてください

終了は X をクリック

6. 自由実践

今度は、自分の気になる場所を入力してみましょう。



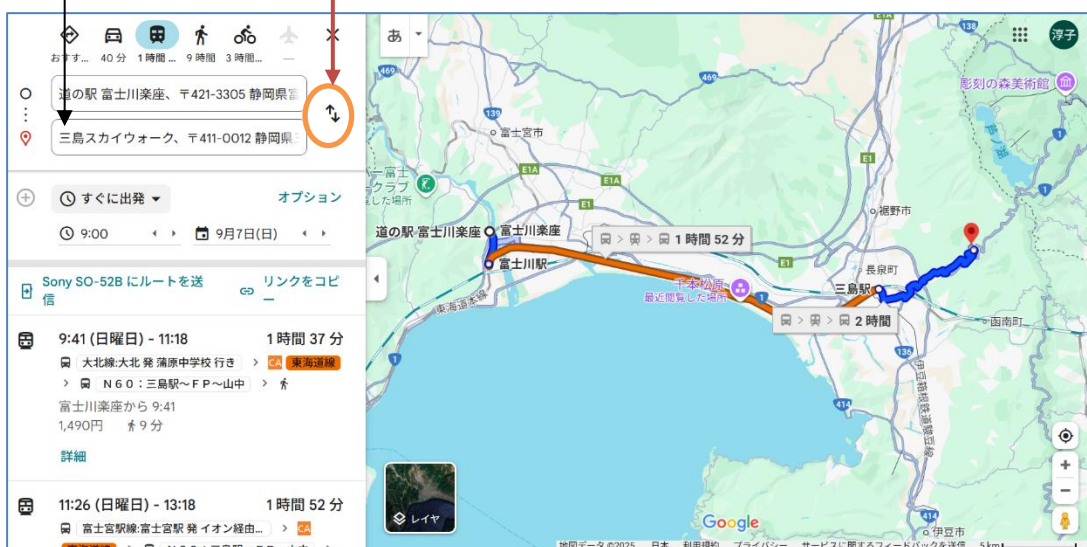
※観光地、ご自分の自宅周辺など散策してみましょう

◎ 「富士川楽座」を出発点にして、次に向かうこともできます。

マップ2 で 目的地だった「富士川楽座」を出発点に入れ替えます。

② 次の目的地を入力

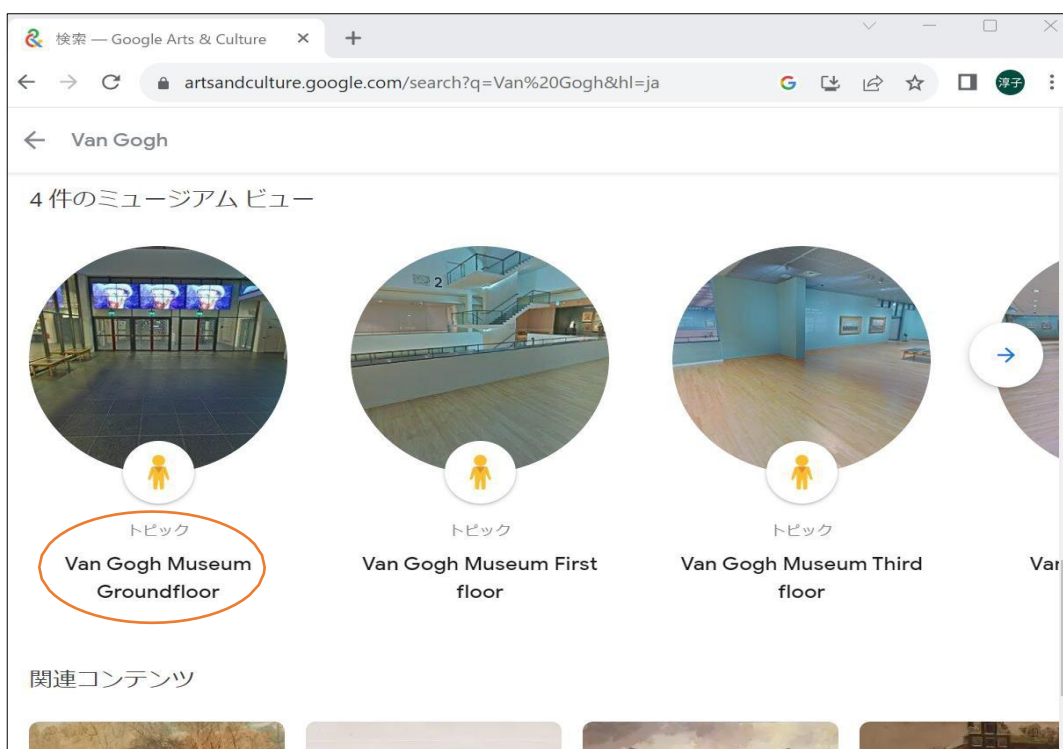
① クリック



同じ方法で「三島スカイウォーク」から別の場所に向かうこともできます。

7. 芸術・文化(Google Arts & Culture) の紹介

ストリートビューを活用したものとして Google Arts & Culture があります。世界中の 2000 以上の代表的な施設や文化遺産が紹介されています。ペグマンがついているものは、ストリートビューで見ることができます。Google アプリマークをクリックして 下に行くくと「芸術、文化」マークがあるのでクリック。→左上の「三」マークをクリック → 「コレクション」をクリックすると世界中の芸術文化が見られますよ。有名美術館を自分の貸し切りで見ることができますよ。



＊ ペグマンは場所やイベントにより、それに応じた服装をしていることがあります。

Google マップを活用して、レアなペグマンに出会いましょう。

＊ ストリートビューはあなたの自宅近くにもあることがあります。そのため、自宅の表札や車が映り込んでいることがあります。防犯やプライバシーから気になる時は、ストリートビューの右下にある「問題の報告」をクリックして「不適切なストリートビューを報告」として、ばかしの依頼ができます。



IV 画像検索(Google レンズ)

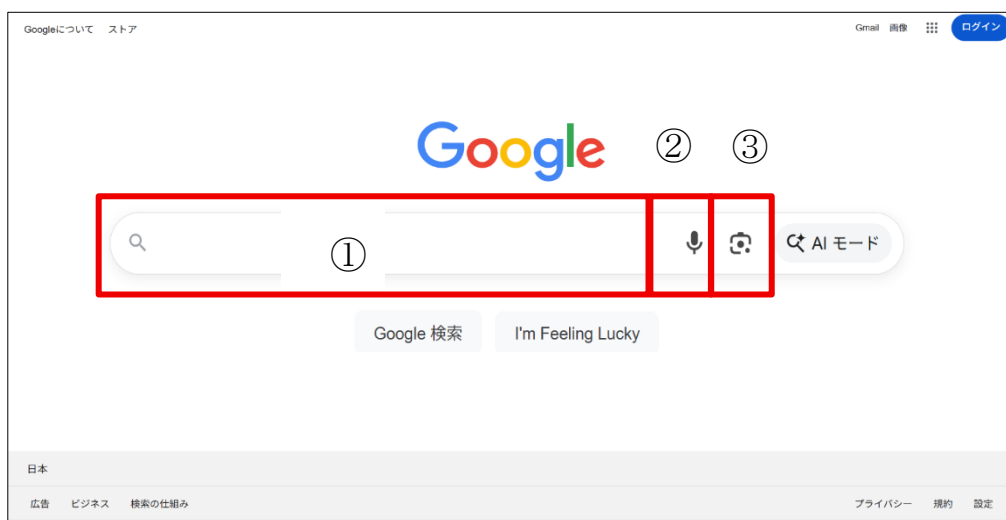
ー使ってみよう！ Google レンズー

1. Google レンズとは

Google 検索の中の画像検索です。カメラで撮影した被写体に関する情報を検索したり、テキストデータとしてコピーしたり、翻訳したり、検索したりすることができます。

検索の基本画面

PC画面



スマホ (Android、IOS) ホーム画面から Google アプリを起動します



①検索ボックス

②音声検索

③画像検索 (Google レンズ)

 レンズアイコンをクリック・タップして起動します

iPhone の場合、スマホ内に Google アプリがない場合は、App Store (Apple ストア) からインストールできます。

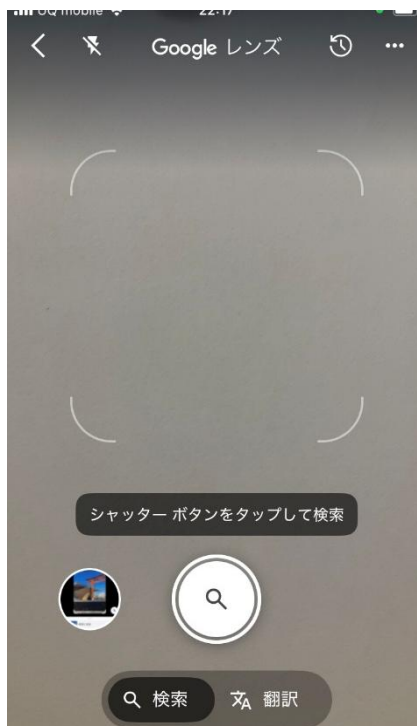
2. Google レンズの起動

PC の画面



PCでは、画像をドラッグするか、ファイルをアップロードします

スマホの画面



スマホでは、Google レンズを起動すると、画面下部に次のようなアイコンが表示されます。



カメラを目的のものに向けます。自動的に認識される場合もありますが、画面上でタップしても選択できます。画面下部に表示される機能アイコンをタップして、文字の読み取りや翻訳などの操作を行います。

3. Google レンズでできること

(1) 目の前のものを撮影すると名前や情報がわかる

目の前にあるものを Google レンズで写して検索メニューを使えば、その画像から名前や情報などを検索できます。たとえば、花の名前が知りたいときや、手元にあるものを後で購入したいがどこの製品なのかがわからないときなど、Google レンズに写して調べることができます。

(2) 外国語を撮影すると翻訳できる

Google レンズの翻訳メニューは、100 近くの言語に対応し、カメラでテキストを写すことで自動的に、リアルタイムで翻訳可能。たとえば、外国の街中にある看板や標識などをすぐに日本語で確認したいときに便利です。

言語が選べる

看板発見！何のお店でしょう



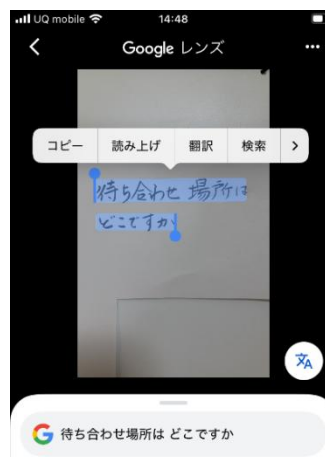
翻訳してみよう



- ① On clear days, Mt. Fuji can be seen from the north windows of the Shinkansen bullet trains running between Tokyo and Nagoya.
- ② Beware of Bear!

(3) 文字を撮影すると詳細情報がわかる

雑誌や書籍を読んでいるときにわからないことがあった場合は、Google レンズの文字メニューが便利。たとえば、詳しく知りたい単語を撮影するだけで、簡単に単語の意味や詳細情報が検索できます。また長い文章や、手書きの文章を撮影し、そのままテキストとして保存したり、音声で聞いたりすることもできます。

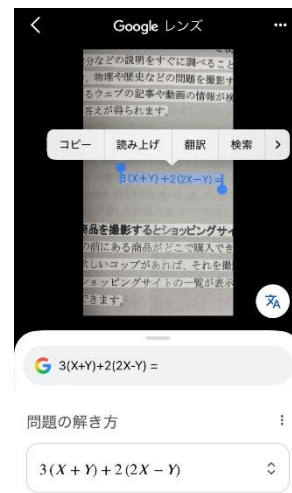


(4) 調べ物を撮影すると情報収集できる

教科書の内容でわからない部分などの説明をすぐに調べることができます。たとえば、数式や化学、物理や歴史などの問題を撮影すると、それを解くための手助けとなるウェブの記事や動画の情報が検索できます。計算問題を撮影すると答えが得られます。

計算してみよう

$$3(X+Y)+2(2X-Y)=$$



(5) 商品を撮影するとショッピングサイトを検索できる

目の前にある商品がどこで購入できるのかをすぐに知ることができます。たとえば、欲しいコップがあれば、それを撮影することで、そのコップや類似品を購入できるショッピングサイトの一覧が表示されます。バーコードを撮影して商品情報を表示できます。

調べてみよう

お土産にいただいたお菓子ですが、なんと読むの？
ネットで購入できますか？



(6) 場所についての情報を調べられる

Google レンズでその場所にある建物やランドマークなどを写すと、場所メニューを使って建物の歴史的事実や営業時間などを確認できます。また、レストランなどの飲食店ならば、お店の名前などを確認することも可能です。

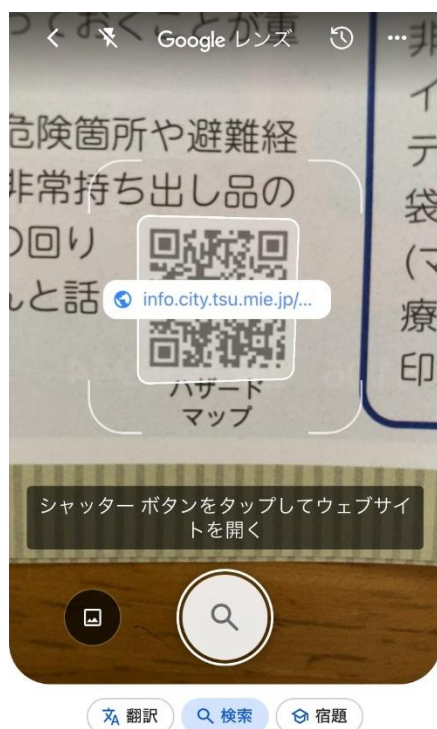


(7) 食事を撮影するとメニューやレストランが検索できる

お店のメニューの中で気になる商品のレビューなどをその場で調べることも可能です。Google レンズで、お店のメニュー表を写せば口コミなどもすぐに確認できる場合もあります。また、料理からレストランを検索することも可能です。

(8) QRコードを読み取ってサイトを検索できる

Google レンズで、QRコードを写すと、サイトの URL が表示され、スムーズにそのサイトを検索することができます。最近ではテレビ画面でも、こちらから詳細がご覧になれますと紹介されています。



津市ハザードマップ

4. 実践練習

やってみましょう

名刺を使って

- ・電話番号を選択
- ・住所を選択
- ・アドレスを選択



Google レンズは、日常生活に役立つ便利なツールです。ぜひ試してみてください。

V ネット利用の注意点

(1)情報の信ぴょう性

- ・ネット上の情報は、必ずしも正しいとは限りません。
- ・その情報が本当なのか正しく判断するために、複数の情報や根拠となる情報、公の情報にあたる姿勢が必要です。
- ・動画共有サイト(YouTube)やXなどの SNS では、自分が見た情報から似たような情報(利用者が好みそうな情報)が表示される仕掛けとなっており、一方の意見に偏った情報しか閲覧できず正しい判断ができなくなる恐れもあります。このことを知った上で情報にあたる必要があります。
- ・Copilot のような生成 AI は、インターネット上の正しいものも誤っていることもふくめてあらゆる情報を学習した知識に基づいて私たちの質問に対する回答を生成します。そのため、回答は必ずしも正しいとは言えません。生成した回答にどのサイトの情報を参考にしたかが記載されていますので、その根拠サイト(詳細情報)を見るようにして、情報の確からしさを確認してください。
- ・Copilot のような生成 AI は、新しい技術であり、結果に対して自ら考えて判断することが難しい小学生などの利用を想定していません。提供企業も年齢制限をかけていますし、文部科学省においても注意喚起しています。お孫様が一人で利用することのないように一緒にご利用ください。

(2)情報セキュリティ

- ・サイト、ID、パスワードの管理を徹底しましょう。無くさない、漏らさない、見せない、失わない。
- ・安全なパスワード(長い、多種文字種、意味のない組み合わせ)を使う
- ・ウィルスに感染しない。不正アクセスに遭わないために、次の点を徹底しましょう。
 - ーアンチウィルスソフトを導入。Windows10,11 では、Defender が標準装備されています。
 - ー基本ソフト、各種アプリ、アンチウィルスソフトを逐次アップデート。
 - ー怪しいサイトを開かない。怪しいメールの URL (ホームページのアドレス)をクリックしない。
 - 怪しいメールの添付ファイルを開かない。
- ・詐欺や犯罪に巻き込まれないために
 - ーメール記載の URL をすぐにクリックをしない。
 - ・偽サイト、危ないサイト、詐欺サイトなどに誘導され、個人情報を抜き取られたり、ウィルスをダウンロードしてしまったり、パソコンがリモートされたり、詐欺にあうかもしれません。

(3)ネットでの行動

- ・各種サービスを利用するために、アカウント(利用する権利)を登録するサービスは、その業者と契約を交わして利用します。契約内容や個人情報の取り扱い方針などを参照するとともに、利用する際には責任が伴うことを理解して利用するようにしましょう。
- ・ネットの世界も実世界と同じ。実世界でしないことはしない。
- ・実社会でしないような発言はしない。実社会で行かないような怪しい場所へ行かない。
- ・匿名は存在しません。名前を隠してしなければならないことはしない。
- ・自分、他人含めて、個人情報をむやみに書きこまない。

(4) ネットの知識をふやしましょう

- ・ネットの技術や情報は、日々進化しており、悪意ある情報やサイトも日々更新されています。
- ・ネットの知識や今何が問題になっているかの情報を知っていれば、それが詐欺かどうか判断できることが多くあります。
- ー例えば、URL の構成を知っていれば、怪しいアドレスか正しいアドレスかわかります。
- ー例えば、最近流行のサポート詐欺、知っていれば警告音にビビることなく対処できます。

(参考サイト)

IPA 情報処理推進機構 情報セキュリティ教材



https://www.ipa.go.jp/security/sec-tools/general_security_materials.html

警視庁 特殊詐欺対策ページ



<https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/sos47/new-topics/investment/>

総務省 国民のためのサイバーセキュリティサイト



https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/cybersecurity/kokumin/

VI 振り返り

(1) グループになって、学んだことが使えるか、試してみましょう。

問題を出します。その解答をグループのメンバーで考えて、一つのパソコンから答えてください。

グループには、スタッフも一人入りますが、主役は受講生の皆さんです。

- PC である場合のアドレス(パソコン教室では、デスクトップにショートカットアイコンを用意します)

https://docs.google.com/forms/d/1dKMrPHF38cAMCu9qxGFZxBef-gWSb0neS-RenuCBS_Y/edit

- スマホである場合

※Google アプリで開いてください。



【テキスト】

「もっと便利に！インターネット活用術」～そうだ！旅行に行こう！～

執筆・編集

情報ボランティアみえ

【講座】

公民館地域力創造セミナー シニアパソコン&スマートフォン講座

旅行に行こう！～インターネットを使って～

日	時	令和7年12月6日(土)、12月21日(日)
会	場	津市中央公民館
講師・スタッフ		情報ボランティアみえ 高田短期大学キャリア育成学科 学生ボランティア
主	催	津市中央公民館

※このテキストのコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は、著作権法上の例外を除き禁じられています。

※Microsoft, Windows, Edge, Copilot, Bing は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

※Google Chrome, Google, Google Map, Google レンズ、Android は、米国 Google LLC の米国およびその他の国における登録商標です。

※その他、記載されている会社名、製品名、サイト名は、各社の商標および登録商標です。